

施策	7103 市民活動の推進						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民団体等						
施策が目指す姿	社会貢献活動を行う市民団体等への財政支援、自治会活動への支援充実、市民活動推進センターの管理・運営等を図る。						
成果指標	市民活動推進補助採択件数.....5年間（平成25年度～平成29年度）で年度あたり44件（現状値35件）						
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [件]	予定	35.00	37.00	40.00	42.00	44.00
		実績	42.00	30.00			
	成果指標2 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標3 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標4 []	予定					
実績							
	単位コスト						
トータルコスト (千円)	予定	98,593	104,921	0	0	0	
	実績	98,422	106,412			0	
内 部 評 価	貢献度	上位施策の目標指標「住民参加の満足度」を目標値70%に向上させるには、市民の協働によるまちづくりへの参画が不可欠であり、本単位施策の目標達成による貢献度は高い。					
	達成状況	本年度は事業開始3年目となり、補助額の大きいコースの採択数が多くなったため、目標値には届かなかったが、採択事業の質の向上と内容の充実は図れた。					
	課題	本事業の原資となっている市民協働まちづくりファンドへの寄附について、さらに市民の協力と理解が得られるよう、夢ファーレ並びにまちづくりファンドを広くPRしていく。					
	取組方針	補助団体については、情報の共有化を進め事業の活性化と自立化を図っていく。市民活動のすそ野を広げるべく、「くらら」を中心に新規市民団体の育成・援助をしていく。					
外 部 評 価	<p>成果指標である市民活動推進補助採択要件については、昨年度と比較し進捗が下がっており、補助額の大きいコースの採択が多かったためと理由付けをしているが、市民活動を活発化するためにも予算の増額を検討されたい。</p> <p>更に、市内全域にわたって市民活動が推進されるよう市民活動団体のレベルアップに繋がる施策の実施や啓発活動の強化を検討いただきたい。</p> <p>また、市民協働まちづくりファンドの内容や活動団体の団体数・活動内容など、基本的な情報が市民に周知されていないので、啓蒙啓発活動を十分に行っていただき、更なる市民活動の強化推進を検討されたい。</p>						
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	110201	市民活動推進センター管理運営費				15,428	100
	670401	市民協働まちづくりファンド積立金				4,621	100
	672402	まちの駅ネットワークおおひら運営補助金				690	100
	672901	市民活動推進補助事業費				17,314	100
	674702	まちづくり関連情報紙印刷事業費				711	100
	674802	まちづくりスキルアップ委託費				465	100
	680801	地域版プラットフォーム・新市一体感醸成事業費				750	100
	670101	自治会活動支援事業費				60,887	95
	110101	市民総合賠償補償保険事業費				3,998	1
110301	市民活動保険料				1,548	1	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	020113	予算事業コード	672901	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策				
事業名	市民活動推進補助事業費											主	7103	市民と行政の協働と情報共有の推進	市民活動の推進			
担当部課 係・担当チーム名	総合政策部 地域まちづ 市民協働推進担当 市民協働推進チーム											担当者	飯島 正則		従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H 2 3 ~ H 2 9 年度		全体事業費 (人件費除)	31,911	千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 様々な社会貢献活動を市民・企業からの寄附金からなる基金と市の一般財源を活用し、市民団 体が行う事業に対し補助金を交付することで、市民活動団体の財政支援を実施してまちづくり を推進する。										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 市民の主体的参加による社会貢献活動を行う市民活動団体の事業に対してに財政支援をし、団 体の活躍の場を広げる。						
											成果 施策目標	市民活動推進補助採択件数.....5年間(平成25年度~平成29年度)で年度あたり44件(現 状値35件)						

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成 2 6 年度 【事業の内容】 市民団体の主体的に行う様々な社会貢献活動 に補助金を交付し、市民団体の活動を推進す る。 【成果】 ・応募団体数 33件 ・補助金交付団体数 30件 ・補助金交付金額 5,945,000円 平成 2 7 年度 市民団体の主体的に行う様々な社会貢献活動 に補助金を交付し、市民団体の活動を推進す る。 ・補助金交付団体見込数 ...34件							
	県支出金	0	0									
	地方債	0	0									
	その他特財	2,000	2,000									
	一般財源	4,064	3,655									
	事業費 a	6,064	5,655									
	人件費 b	11,250	2,100									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a + b + c	17,314	7,755	指標名	算出方法	単位	事業の 事後評価	妥当性	コスト削減の 余地	受益者 負担	上位 貢献度	類似事業 の有無	成果向上 の余地
結果指標 1	30.00	34.00	支援団体数	支援団体数	件		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	539.00	600.00	参加人数	参加人数	人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民活動の活性化と裾野の拡大を図るために、市民活動推進センターくららの連携を密にして、制度を広めて いく。 採択事業については、栃木市市民活動推進事業審査委員会の厳密な審査により決定していく。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--